

平成27年度決算に基づく 健全化判断比率等の状況 (平成28年度公表) 福島県伊達郡桑折町		健全化判断比率	実質赤字比率 — %	実質公債費比率				
			連結実質赤字比率 — %	区分				
			実質公債費比率 10.4 %	25決算額				
			将来負担比率 15.7 %	26決算額				
				27決算額				
実質赤字比率				公債費充当一般財源等額(繰上償還額・満期一括償還地方債の元金分は除く)	ア	433,796	425,408	401,965
区分			決算額	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金(年度割相当額等)	イ	0	0	0
実質赤字額	繰上充用額	①	0	公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰出金	ウ	131,963	122,428	124,298
	支払繰延額	②	0	一部事務組合等の起こした地方債の償還の財源に充てたと認められる補助金又は負担金	エ	50,889	52,326	54,556
	事業繰越額	③	0	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの	オ	43,206	42,267	103,689
標準財政規模		④	3,526,237	一時借入金の利子	カ	0	0	0
実質赤字比率	①+②+③/④		— %	災害復旧費等に係るもの	キ	205,624	225,506	218,958
連結実質赤字比率			資金不足比率	災害復旧費等に係るもの(準元利償還金分)	ク	1,029	552	1,273
区分			決算額	事業費補正により算入された公債費	ケ	42,648	39,843	36,844
実質収支			649,596	事業費補正により算入された公債費(準元利償還金分)	コ	49,907	54,454	57,135
一般会計等			521,404	密度補正により算入された元利償還金	サ	25,157	24,805	24,702
一般会計	(1)		521,404	密度補正により算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎としたものに限る)	シ	1,522	1,504	1,478
公営企業会計以外の特別会計			128,192	(ア~カの計)-(キ~シの計)…実質的な公債費	ク	333,967	295,765	344,118
国民健康保険特別会計(事業勘定)	(2)		80,955	標準財政規模	ス	3,392,637	3,385,158	3,526,237
後期高齢者医療特別会計	(3)		170	キ~シの計	セ	325,887	346,664	340,390
介護保険特別会計(保険事業勘定)	(4)		47,067	ス~セ	ド	3,066,750	3,038,494	3,185,847
単年度実質公債費比率 C/D×100			0	実質公債費比率(3ヵ年平均)		10.88993%	9.73393%	10.80146%
将来負担比率 E/F×100			— %	将来負担比率				
資金の不足額(負数)又は剰余額(正数)			322,652	区分				
法適用企業			314,074	一般会計等の地方債年度末現在高	ア			4,291,313
水道事業会計	(6)		314,074	債務負担行為に基づく支出予定額	イ			387,880
法非適用企業			8,578	公営企業債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	ウ			1,304,643
公共下水道事業特別会計	(7)		8,578	一部事務組合等の起こした地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	エ			1,019,018
連結実質赤字額 (1)~(7)の計	A		0	退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額	エ			810,467
※連結実質赤字額は、赤字の場合は正数、黒字の場合は0と表示			322,100	設立法人の負債等に対する一般会計等負担見込額	フ			0
標準財政規模	B		3,526,237	連結実質赤字額	グ			0
連結実質赤字比率 A/B×100			— %	組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等負担見込額	ハ			0
標準税収入額等			1,691,924	組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等負担見込額	ヒ			0
普通交付税額			1,616,366	充分可能基金年度末現在高	イ			2,901,141
臨時財政対策債発行可能額			217,947	特定の歳入見込額	ロ			54,300
※決算額の単位は、全て千円。				地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	ハ			4,356,355
※桑折町の早期健全化基準及び財政再生基準(各比率連記)				将来負担額(ア~ハの計)-充分可能財源等(イ~ハの計)…実質的な将来負担額	エ			501,525
・実質赤字比率 15.00% — 20.00%				標準財政規模	イ			3,526,237
・連結実質赤字比率 20.00% — 30.00%				災害復旧費等に係るもの	ロ			218,958
・実質公債費比率 25.0% — 35.0%				災害復旧費等に係るもの(準元利償還金分)	ニ			1,273
・将来負担比率 350.0% — なし				事業費補正により算入された公債費	ホ			36,844
※桑折町公営企業の資金不足比率に係る経営健全化基準 20.0%				事業費補正により算入された公債費(準元利償還金分)	ヘ			57,135
				密度補正により算入された元利償還金	コ			24,702
				密度補正により算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎としたものに限る)	ケ			1,478
				標準財政規模(イ)-基準財政需要額算入公債費等(ロ~ケの計)	ク			3,185,847
				将来負担比率 E/F×100				15.7%
				27年度実質公債費比率及び将来負担比率の主な項目の内訳				
				ウ 水道事業 1,351				
				下 水道事業 122,947				
				公立藤田病院組合 37,128				
				社会福祉法人借入金償還補助 2,601				
				伊達地方衛生処理組合 9,193				
				その他(損失補償含む) 101,041				
				伊達地方消防組合 8,235				
				利子補給 47				
				堰向工業団地売却損失補填 327,482				
				公立藤田病院組合 622,548				
				伊達地方衛生処理組合 149,672				
				伊達地方消防組合 246,798				
				ふるさと融資貸付金償還金 40,000				
				震災援護貸付金償還金 14,300				